

# 阿見町道の駅基本設計

設計説明書【建築概要】



阿見町 町長公室 道の駅整備推進室  
2016.7

1. 建築概要

名称：(仮称)阿見町道の駅  
 計画地：茨城県稲敷郡阿見町追原地内  
 敷地面積：約2.58ha  
 主要用途：道の駅  
 地域振興施設（物販販売業を営む店舗＋飲食店舗＋集会機能）＋公衆トイレ＋情報発信施設（休憩室含む）複合施設  
 工事種別：新築  
 主要用途施設面積：1,781㎡（予定）  
 規模：地上1階  
 構造：◇地域振興棟  
 木造，エントランス部は鉄骨造  
 ◇管理・コミュニティ棟  
 木造  
 ◇トイレ・情報棟  
 鉄骨造  
 最高の高さ：8.0m（地域振興棟）  
 最高の軒高：3.7m（地域振興棟）

2. 事業費

委託費 実施設計、埋蔵文化財調査、不動産鑑定等	約140,000千円
造成費（交差点改良含む）	約720,000千円
建築費 地域振興棟，トイレ・情報棟	約960,000千円
計	約1,820,000千円

※用地・補償費は別途

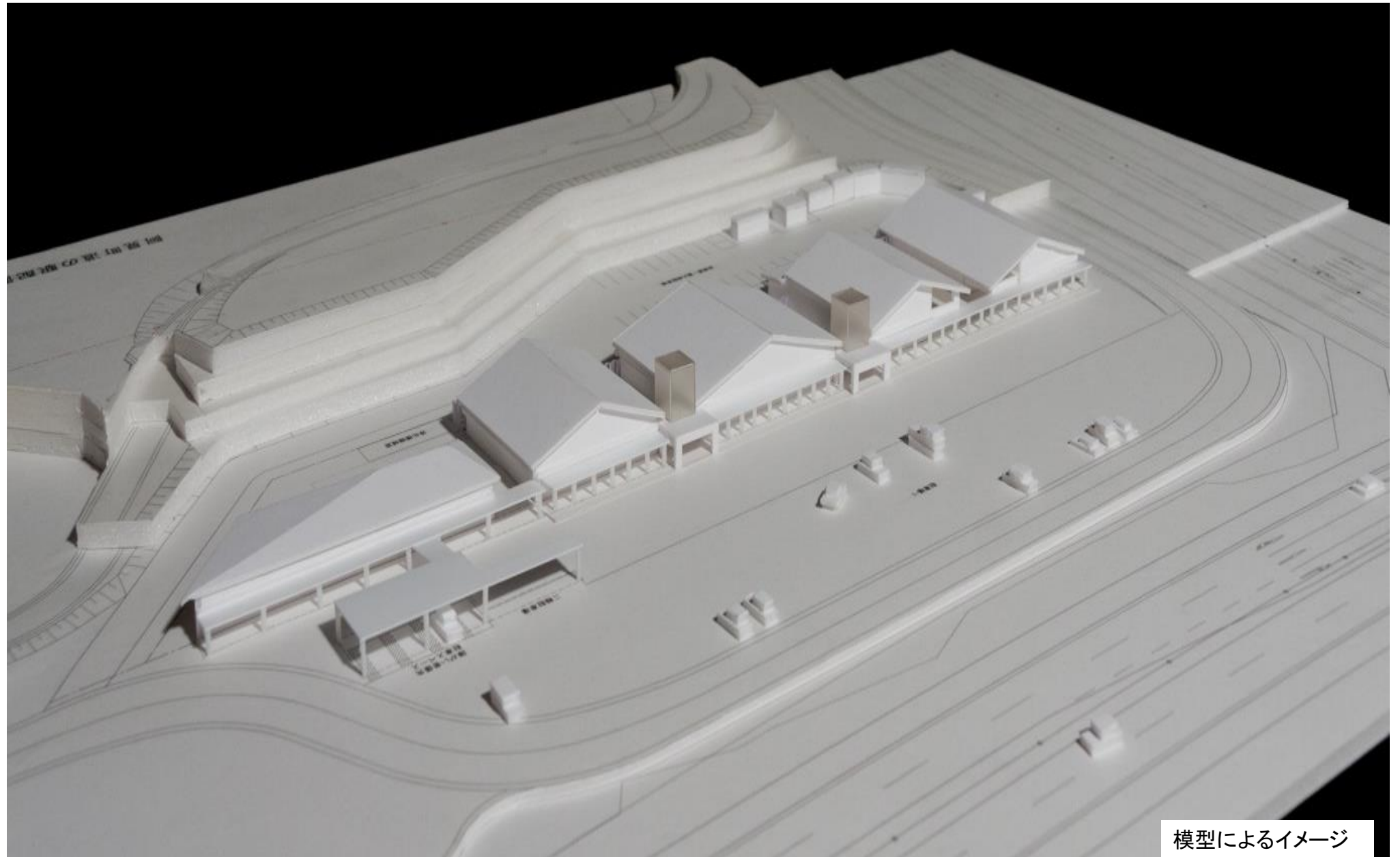
■ 施設規模一覧表

番号	施設名	基本設計面積 (㎡)	備考（変更理由等）	
①-1	トイレ	155	トイレ棟に21個設置（計35個） 面積は道路施設の基準による	
②	休憩・情報提供施設	68	情報提供水準より規模を縮小	
③	地域振興機能	農産物直売	391	厨房（加工場）含む
④		加工	0	各施設③⑤⑥に含む
⑤		物産	324	厨房（加工場）含む
⑥		飲食	324	厨房（加工場）含む
⑦		体験・学習 コミュニティ	411	2施設の合計面積 管理施設を含む
		エントランス		
①-2		トイレ	60	施設内に14個設置（計35個） 面積は一般的な建築計画による
建物合計		1,781	基本計画時（2,170㎡）の約82%	
⑧	付帯設備	146 (462)	防災倉庫、屋外倉庫、ごみ置場等	
⑨	屋外通路	(497)	幅員3m	

表中（ ）内の数字は延べ面積に参入されない部分を含む面積を示す。

3. 構造・意匠

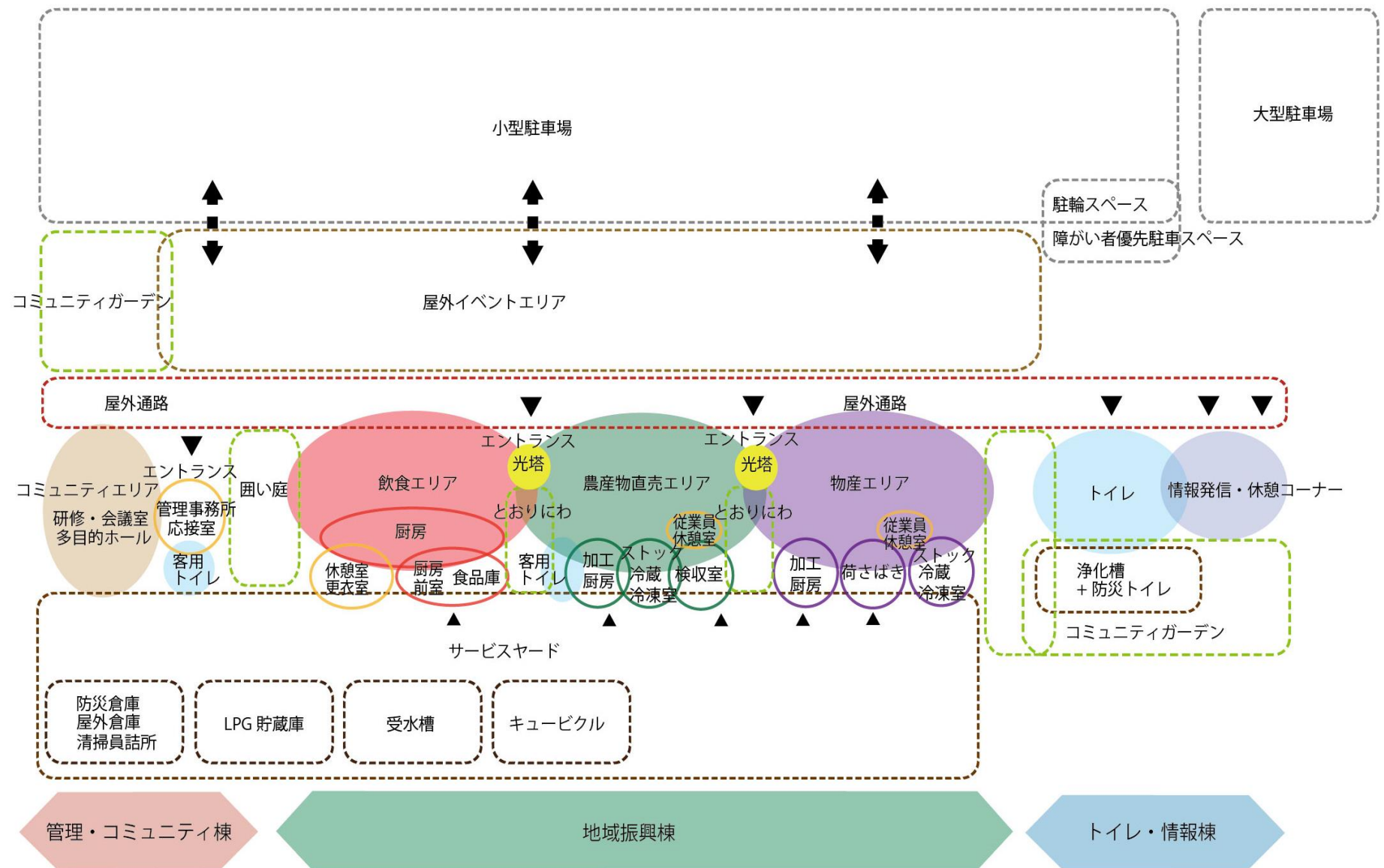
- 建物を機能ごとに分棟化することでリズム感と街なみらしい表現を感じさせる形態とした。
- 分棟化により、各棟（各機能）に必要な空調管理を可能とし、ランニングコストの多くを占める空調費削減を目指す。
- 各棟の間は「トオリニワ」と呼ぶ屋外空間を設け、屋内の延長的な空間として利用することで賑わいが外部へ滲み出るような空間を創出する。
- 主要施設の接続部には「光塔」をデザインしたエントランスを設け、施設のシンボルとしてエントランスを明示するとともに、国道からのアイキャッチとして演出する。



模型によるイメージ

■ゾーニング及び動線計画

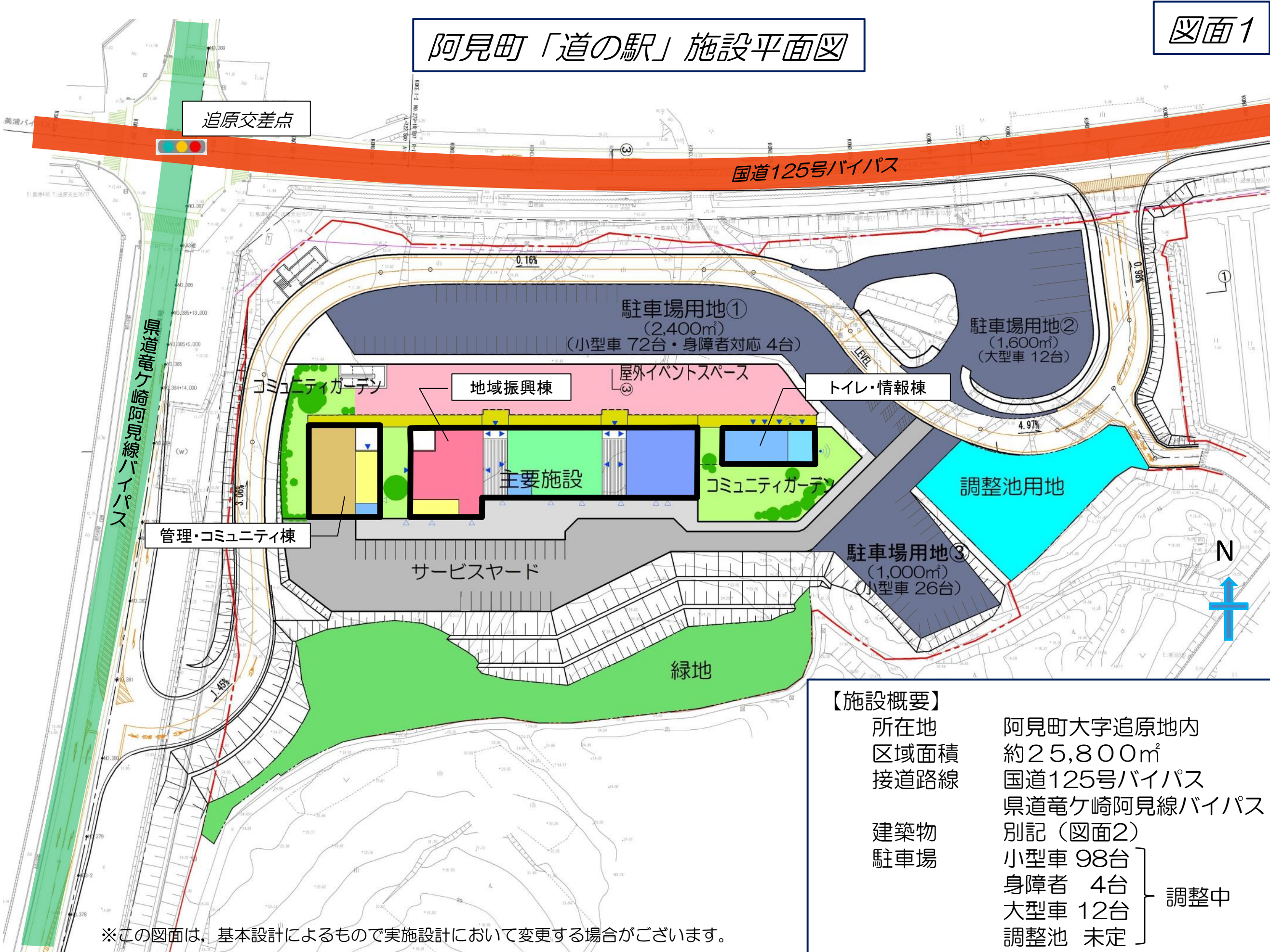
- 必要な機能を、①トイレ・情報棟、②地域振興棟（地域振興施設のうち商業機能）及び③管理・コミュニティ棟に分類する。
- 24時間利用可能なトイレ・情報棟は、大型車用Pに最も近い東側に配置（身障者用Pも近くに設置）、地域振興施設のコア施設となる地域振興棟をゾーン中央に配置、主に地域住民が利用する管理・コミュニティ棟は西側奥の落ち着いたゾーンに配置する。
- サービスヤード及び施設バックヤードは敷地南側に配置し、一般利用者の動線と区別することで安全性及び効率性を確保する。
- 地域振興棟には光塔を備えた2カ所のエントランスを通過してアクセスすることで、サインを兼ねたランドマークとして、また地域振興棟内の各施設をつなぐシンボリックな空間とする。
- 地域振興棟はさらに「飲食施設」「農産物直売所」「物産施設」を分棟とし、それぞれ「トオリニワ」と呼ぶ小さな中庭によりつなぐとともに、すべての建物を屋外通路で連続させることで空間としての一体感を確保する。
- 各棟の周囲には、屋外イベントスペースや囲い庭、コミュニティガーデンなどその場所に相応しいオープンスペースを設けることで利用者の多様なニーズに応える空間構成とする。



H22	役場内で検討を開始
H23	道の駅準備検討委員会
H24	基本構想策定
H26	基本計画策定（予定地・追原地区）
H27	現況測量，基本設計等
H28	用地測量等，指定管理予定者公募
H29	実施設計，用地買収，埋蔵文化財調査
H30	造成工事
H31	建築工事
H32	開業（予定）

※スケジュールにつきましては，平成28年7月現在のものです。  
今後，変更が生じる場合もあります。

# 阿見町「道の駅」施設平面図



追原交差点

国道125号バイパス

県道竜ヶ崎阿見線バイパス

駐車場用地①  
(2,400m<sup>2</sup>)  
(小型車 72台・身障者対応 4台)

駐車場用地②  
(1,600m<sup>2</sup>)  
(大型車 12台)

コミュニティガーデン

地域振興棟

屋外イベントスペース

トイレ・情報棟

主要施設

コミュニティガーデン

調整池用地

管理・コミュニティ棟

サービスヤード

駐車場用地③  
(1,000m<sup>2</sup>)  
(小型車 26台)

緑地



### 【施設概要】

所在地  
区域面積  
接道路線

阿見町大字追原地内  
約25,800m<sup>2</sup>  
国道125号バイパス  
県道竜ヶ崎阿見線バイパス  
別記(図面2)

建築物  
駐車場

小型車 98台  
身障者 4台  
大型車 12台  
調整池 未定

調整中

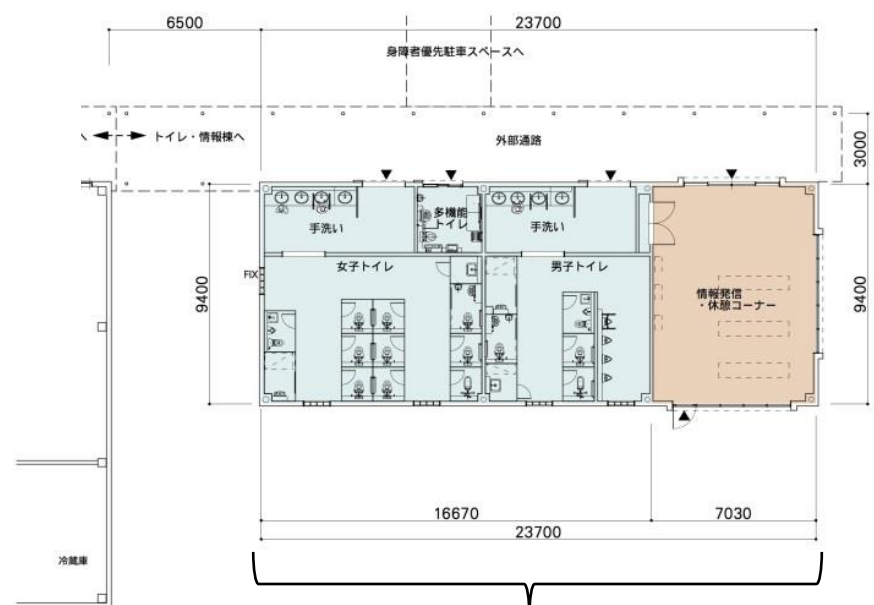
※この図面は、基本設計によるもので実施設計において変更する場合がございます。

# 阿見町「道の駅」建築平面図



管理・コミュニティ棟

地域振興棟



トイレ・情報棟

**【建築概要】**  
 主要用途施設面積 約1,781㎡  
 規模：地上1階  
 構造：地域振興棟…木造（ラーメン工法），一部鉄骨造  
 管理コミュニティ棟…木造（軸組工法）  
 トイレ・情報棟…鉄骨造  
 最高の高さ：8.0m（地域振興棟）  
 最高の軒高：3.7m（地域振興棟）

※この図面は、基本設計によるもので実施設計において変更する場合がございます。  
 また、植栽及びテーブル等の表記については、イメージをより具体化していただくためのものです。

